

大津町政 2期目がスタート



役場への2期目初登庁で職員に迎えられる大津町長

任期満了に伴う中山町長選挙が10月16日に告示されました。立候補の届出があったのは現職で再選を目指した大津保信氏(64)＝柳沢＝のみで、無投票での当選が決まりました。大津氏は副町長を経て、前町長の病氣辞職に伴い平成20年10月の町長選で初当選し、現在2期目。任期は平成24年10月26日から平成28年10月25日までです。

就任の「あつち」

中山町長 大津保信



私は就任以来「安全なまちづくり」と「未来への責任」を2本柱として町政運営を進めてきました。具体的には平成23年12月に長年の懸案であった消防常備化が実現。また、中山中学校の全面改築も具体的作業に着手しました。さらに町民が長年待ち望んでいた教育・文化拠点としての町立図書館「ほんわ館」が本年4月にオープンしました。

①教育文化の充実
中山中学校の全面改築は平成26年度中着工、27年度末までの完成を目指します。
また、当町の学校給食は米飯持参方式ですが、これを改め、温かい米飯提供の完全給食に切り替えます。これにともない、提供する

米飯は米の消費拡大も考慮し、全量町内産米にします。

②少子化への対応

子育て医療費無料化の拡大として、財政状況を勘案しながら中学校3年生までの通院費無料化を目指しますが、当面できるだけ早い時期に小学校6年生までの無料化を実現します。

③着実、堅実な行政運営

学校の改築など大きな事業を控えているため、財政健全化とのバランスを堅持し、依然厳しい財政ながらも堅実に運営していきます。行政は縦割りで物事を考えがちですが、これを改め、横の連携を図っていくことが行政改革に結びついていきます。こうしたことを実現していくためには職員意識改革や資質向上はもちろんのこと、町民の皆様との協働も不可欠です。

最後に私の信条であります「熱意と誠意」そして「町民の皆様と共に考え、共に歩む」ことを基本理念とし、さらなる町勢の発展と町民の福祉向上を図るため、職員と一丸となって努力していきますので、皆様のお力添えをお願いします、就任のあいさついたします。

高橋副町長が10月31日をもって退任



副町長としてこれまで大津町政を支えてきた高橋敏栄氏(60)＝土橋＝が10月31日をもって退任しました。(任期は平成25年3月31日まで)

高橋副町長は昭和45年から町職員として健康福祉課長などを務めました。平成21年4月に副町長に就任し、豊富な経験と知識を活かし、町の発展、町民の福祉向上に尽力されました。今後は「一町民として大津町政を見守っていききたい」とのことです。

町の発展に大きな功績

3名の方を表彰

町の表彰規則に基づき平成24年度の表彰式が10月14日、総合体育館で行われ、3人の方を表彰しました(7ページ参照)。皆さんのこれまでの功績をたたえ、これからのますますのご活躍を期待します。

高橋千蔵さん(70)＝土橋

町議会議員を平成7年から平成19年の12年間、町農業委員会委員を昭和57年から平成6年までの12年間務められ、活躍されました。

横尾尚壽さん(73)＝柳町

町議会議員を昭和50年から平成2年までの15年間、町助役(平成19年4月から副町長)を平成11年から平成19年までの8年間務められ、活躍されました。

松田莊五さん(71)＝梅ヶ枝町

昭和35年から平成18年まで郵便局に勤務し、特定郵便局長、山形県中部連絡会副会長を歴任。平成23年11月3日に「瑞宝双光章」を受章され、活躍されました。

町土地開発公社が現在分譲中の「なかやま西部工業団地」で、今年4月に操業を開始した(株)ホンダカーズ山形の「Honda Gloss 山形 山形センター」が、新たに西側分譲地2区画の業務用地を拡張しました。

これにより「なかやま西部工業団地」は全14区画のうち、7区画が分譲されたことになります。

なかやま西部工業団地の詳細は町ホームページ (<http://www.town.nakayama.yamagata.jp/sinchaku/seibukouguyoudanti.html>) または土地開発公社(☎662-2115)まで。

町から暴力団排除を徹底

山形警察署と連携、合意書を締結



町は今年3月に「中山町暴力団排除条例」を制定し、町の事務事業から暴力団を排除することとしています。しかし、町だけでは暴力団の不当な要求に対応できない面もあることから、山形警察署と緊密に連携し、支援や協力を得ながら、今後さらなる暴力団排除を徹底することとなりました。

10月29日、その合意書の締結式が山辺町役場で行われ、中山町、山辺町が合同で山形警察署との合意書を取り交わしました。